

小川町内会

小川東町内会

あきる野市

大規模災害の意識を高める合同防災訓練

実施期間	平成31年4月7日～令和元年5月18日
参加人数	約62名
事業費総額	約70万円

事業の概要

1. 電気、水道の供給がストップしていることを想定し、避難所生活の模擬体験する
これにより自助能力と、助け合いの精神を育む
2. 町内会館への避難訓練
3. 発電機と灯光器を活用して就寝場所を割り振り、宿泊体験
4. 夕食、朝食の炊き出し訓練
5. 消火訓練、給水訓練、発電機からの携帯電話等への充電訓練

主な経費

打合せ経費	打合せお茶代
物品購入費	発電機、LED投光器、テレビ（防災DVD視聴用）、炊き出し食材・資材（カレー、豚汁）、コピー用紙
刷経費	ポスター印刷費
役務費	イベント保険料

事業の効果

- 防災、特に避難所での生活について、各自が理解できた
- 消火・放水機材、発電機等の操作を通じ防災への関心が高まった
- 互いに協力し合うことの重要性を感じる事が出来た
- 地域の課題に対する住民の意識が高まり、地域ぐるみで課題解決に向けた活動を展開することが出来た
- 台風19号の際には、急きょ町会会館を避難所と活用することになったが、この宿泊訓練を生かして運営が実施できた

フォトギャラリー

